

カーボン・オフセット認証制度における認証案件について（お知らせ）

○平成21年3月に環境省より公表された「カーボン・オフセットの取組に対する第三者認証機関による認証基準(Ver. 1.0)」(以下、認証基準)を受け、気候変動対策認証センターは、同年4月30日に、各界の専門家で構成される運営委員会を開き、その審議結果に基づき当制度が開始されました。

○また、平成22年4月に環境省より公表された改定後の認証基準(Ver.1.1)を受け、気候変動対策認証センターでは、カーボン・オフセット認証制度実施規則等のその他の書類の改定を行いました。

○平成23年4月18日及び5月30日のカーボン・オフセット認証委員会の審議を経て、2件が認証を得ましたのでお知らせいたします。現在までの認証案件数は、62件となりました。

1. カーボン・オフセット認証制度の概要

カーボン・オフセット認証制度は、環境省の「カーボン・オフセットの取組に対する第三者認証機関による認証基準」に基づく認証制度であり、適切なカーボン・オフセットの取組に対してカーボン・オフセット認証ラベルの使用を認め、信頼性の高いカーボン・オフセットの取組の普及を図り、国民による温室効果ガス排出量の認識及び一層の削減努力を促進することを目的としています。



2. 認証案件の概要

平成 23 年 4 月 18 日及び 5 月 30 日に開催されたカーボン・オフセット認証委員会の審議を経て、2 件の案件が認証を得ました。

申請者名 (プロバイダー名※)	案件名	認証 区分	案件の概要
株式会社 湖池屋 (株式会社 アドバンテック)	湖池屋ポテトチップス 60g シリーズ(オフセッ ト対象商品)のカーボ ン・オフセット	I-1 商品使用・ サービス利 用オフセット	湖池屋ポテトチップス 60g シリーズのカーボン・オフセット。対象商品は、申請者の関東工場(第一・第二)、京都工場、富良野工場で製造されており、上記工場での本商品製造段階での排出量のうち、1 袋あたり 25g をオフセットする。対象商品には、のり塩・うすしお味(東日本バージョン、西日本バージョン)・コンソメの 3 フレーバーがある。
株式会社 サン・クロレラ (三菱 UFJ リース 株式会社)	「2011 サン・クロレラ クラシックゴルフ トーナメント」における カーボン・オフセット	I-2 会議・イベ ント開催オ フセット	サン・クロレラ クラシックとは 2000 年に開始し、2004 年より小樽カントリー倶楽部で開催されるゴルフトーナメントであり、環境配慮を促すゴルフトーナメントとしてカーボン・オフセットを実施するもの。パウンダリについては会場電力使用量やギャラリーバス・ゴミ収集車の運送、運営者の移動、印刷配布物等を設定し、26t-CO ₂ の排出量を J-VER を用いてオフセットすることを想定している。 この J-VER で用いる排出権は、サン・クロレラが北海道釧路湿原を一望する土地でシラカバの森を育て、間伐をして適正に森の健康を管理し、温室効果ガスの吸収率を継続的に増大させる取り組みから生み出されたものである。

※プロバイダー名は、申請代理事業者またはオフセット・プロバイダーとして案件形成に寄与しているあんしんプロバイダー制度参加者

(参考)

カーボン・オフセット認証委員会 (一部を除き五十音順 敬称略)

奥 真美	公立大学法人首都大学東京 都市教養学部都市政策コース 教授
太田 志津子	慶應義塾大学 環境情報学部環境情報学科 教授
久米 伸一	財団法人省エネルギーセンター 診断指導部 部長
宍戸 旦	公益社団法人日本広告審査機構 専務理事
本田 圭	長島・大野・常松法律事務所 弁護士
三好 一樹	環境省 地球環境局地球温暖化対策課市場メカニズム室 室長補佐
山岸 尚之	公益財団法人世界自然保護基金ジャパン 自然保護室気候変動プログラムリーダー

カーボン・オフセット認証制度に関する関連情報につきましては、以下のホームページにおいて掲載しております。

- [環境省 カーボン・オフセットのホームページ](#)
- [カーボン・オフセットフォーラムのホームページ](#)
- [気候変動対策認証センターのホームページ](#)

[本プレスリリースに関する問合せ先]

気候変動対策認証センター(CCCCJ)事務局

社団法人 海外環境協力センター(OECC)内

担当: 佐々木・細埜・吉田

TEL: 03-5425-3744 / FAX: 03-5425-3745

E-mail: offset@4cj.org / URL: <http://www.4cj.org>